

2022年度 日本工学院専門学校											
A I システム科											
AIビジネス戦略											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	足高 圭介			実務経験	有	職種	AIエンジニア／専門学校講師				
担当教員紹介											
図書館情報大学大学院情報メディア研究科情報学専攻修士課程修了。大学院ではニューラルネットワークを使ったパターン認識の研究を行う。現在は株式会社リンクス執行役員CTOとして、AI関連の新規事業コンサルティングやベンチャー企業の立ち上げを行い、主にプロダクト開発に携わっている。											
授業概要											
主にAI活用事例・実例を示しながら授業を実施していく。授業内容によっては指示された内容の調査、まとめ、発表資料の作成を行い、クラス内での発表を行う。調査には各自ノートPCを使用する。調査、まとめ、発表は個人もしくはグループで実施する。											
到達目標											
AIの活用により解決できること、新しい価値を創出することを事例から学び理解する。 AIを利用したビジネスモデルを構築するプロセスを理解する。											
授業方法											
第3次AIブームに突入した昨今、AIの実利用への応用が拡大し産業への展開が急速に加速している。戦略的に収集したデータを解析し、AIシステム向けのデータとして有効活用を行い、既存の事業構造をAI起点・サービス起点の事業構造へ転換することが求められる。本講座では、最先端のAI活用事例からビジネスへの適用と企業戦略について考察し、AIを利用した事業戦略の立案から事業計画を作成するプロセスを学ぶ。											
成績評価方法											
レポート 50% 授業内容の理解度を確認するために実施する 成果発表 40% 授業時間内に行われる発表内容について評価する（口頭・実技） 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
この授業では、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	ビジネスにおけるAIの重要性を知り、学習することの意義を理解する										
第2回	「画像認識」をテーマに事例から学び、活用方法を理解できる										
第3回	「画像認識」をテーマに事例から学び、活用方法を理解できる										
第4回	「音声認識」をテーマに事例から学び、活用方法を理解できる										
第5回	「音声認識」をテーマに事例から学び、活用方法を理解できる										

2022年度 日本工学院専門学校	
A I システム科	
AIビジネス戦略	
第6回	「自然言語処理」をテーマに事例から学び、活用方法を理解できる
第7回	「需要予測」をテーマに事例から学び、活用方法を理解できる
第8回	「自然言語処理」をテーマに事例から学び、活用方法を理解できる
第9回	「需要予測」をテーマに事例から学び、活用方法を理解できる
第10回	「需要予測」をテーマに事例から学び、活用方法を理解できる
第11回	AIを活用したビジネスモデルについてグループで話し合い・資料作成ができる
第12回	AIを活用したビジネスモデルについてグループで話し合い・資料作成ができる
第13回	AIを活用したビジネスモデルについてグループで話し合い・資料作成ができる
第14回	AIを活用したビジネスモデルについて発表ができる
第15回	演習結果について担当教員から学生に総評を伝え、振り返りを実施する